

平成22年 12月 20日

お客様各位

株式会社ミヤテラ断部
代表取締役 宮寺力也



グラスウール・ロックウール

全国的品不足のご説明とお詫び

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご厚情を賜り誠にありがとうございます。

さて、昨今、本年4月からの住宅エコポイント制度の影響により、グラスウール製品の需要が大幅にアップし、そのため一部ビル設備向けグラスウール製品において供給が追いつかず、全国的な納期遅延及び欠品が発生しております。またそのグラスウール不足により代替品として使用されるロックウールにつきましても不足状況でございます。

添付資料でございますように、現在メーカー側では24時間不休で生産体制を拡大しております。しかしながらなかなか需要に追いついていないのが現状です。

建築工程に悪影響を及ぼすことなどが無いように鋭意努力して参りますが、皆様には大変ご迷惑をおかけしておりますことを深くお詫び申し上げます。

現在業界としまして改善活動に尽力しておりますので、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

敬具

・不足状況が大きい製品

グラスウール帯・グラスウール板、ロックウール板

(保温筒は別ラインで製造していますので影響はございません。

住宅関係で使用する帯、板状の製品についてのみ影響がございます。)

お客様各位

営業本部長 阿部 道夫

グラスウール製品の納期調整に関するお願い

拝啓 平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、誠に遺憾ながら昨今、一部の製品において納期遅延及び欠品が発生し、お客様並びに関係先の皆様に大変ご迷惑をお掛けしておりますこと、深くお詫び申し上げます。

弊社といたしましても生產品目を集約し、鋭意増産に努めておりますが、業界全体が深刻な品不足に陥っている状況ともあいまって、本日現在、グラスウール製品について受注を頂戴してから納品まで2ヶ月以上かかる場合もある状況です。

特に、マットエース密度10kg/m³製品につきましては、極端な欠品状態となっており、下記4品種への品種集約により、少しでも多くの製品をお客様に提供するよう努力しております。

今後とも、知恵を絞り、あらゆる手立てを講じながらお客様のご要望に沿えるよう努めて参りますが、弊社がお願いする納期調整に前向きにご協力くださいますよう、ご理解賜りたく重ねてお願い申し上げます。

敬具

記

マットエース密度10kg/m³製品 ご提供中の4品種について

厚み	マットエース
50ミリ	MA10 50X430X2740 27 入り 10 ヲホ'
75ミリ	MA10 75X430X2740 19 入り 7 ヲホ'
100ミリ	MA10 100X430X2740 14 入り 5 ヲホ'
100ミリ	MA10 100X470X2740 12 入り 5 ヲホ'

* 誠に恐れ入りますが上記4品種以外の受注は出来ません。

* 既に受注済みのオーダーにつきましても、上記4品種の対応とさせて頂く事をお願い申し上げます。

< 本件に関するお問合せ先 >

製品についてご不明な点がございましたら、弊社営業またはカスタマーセンターにお問い合わせ下さい。
(カスタマーセンター TEL: 0120 - 99 - 6388 受付時間 9:00 ~ 12:00 13:00 ~ 17:30)

以上

平成22年 10月 28日

お客様各位

マグ・イゾバー株式会社
営業部長 鈴木 教一

納期遅延のお詫びと納期調整継続のお願い

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のお引き立てにあずかり誠にありがとうございます。

さて、昨今、一部の製品において納期遅延及び欠品が発生し、大変ご迷惑をおかけしておりますことを深くお詫び申し上げます。

弊社といたしましては、当然ながらフル生産を継続し、さらに品種を削減して生産効率を向上させるなど実施して増産を図っていますが、業界全体の深刻な品不足に陥っている状況もあり、正常化の目途が立っていないのが現状です。

つきましては、現在実施しています納期調整を今しばらく継続することとなりますので、事情をご理解の上ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 今後の対策について

- ①効率的な生産に努め、生産量アップを図ります。
- ②休日を返上して、生産量アップを図ります。

2. お願い

- ・納期調整を継続します。

受注の整理させていただき、出来る限り確実な納期回答するよう努力します。

但し、生産状況により、多少納期が変動しますのでご容赦ください。

また、品種により納期が遅くなる場合もありますが、生産効率を向上させ増産が目的ですのでご容赦ください。

以 上

グラスウール商品に関するお知らせ

お客様各位

拝啓 貴社益々御隆盛の事とお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、この度、下記商品について販売終了および一時販売中止にさせて頂く事になりましたので、ご案内申し上げます。

弊社では、昨年の省エネ法改正に伴い、政府による様々な省エネ支援策が行われる中、お客様にご採用いただく商品が高性能商品群に大きくシフトしており、とりわけ次世代基準対応の“eキューズ”『床用断熱材』のご用命が大幅に増加しております。

このような状況の中、お客様のニーズにお応えするとともに住宅の高断熱化による省エネ快適化を通して地球温暖化対策などの普及を促進するため、適切な商品群の整備と見直しを実施することと致しました。

本年 7 月以降の急激な需要増加により、グラスウール製品全般の欠品による納期遅延が発生し、お客様にはご不便をお掛けしております事を心からお詫びいたします。今回の措置により少しでも増産に努め皆様のご要望にお応えして参る所存です。誠に心苦しくはございますがご理解を賜り、代替品への仕様変更をお願い致します。また、重ねてのお願いで恐縮ですが、余裕のあるご発注と納期調整へのご協力をお願い致します

販売終了商品

販売終了時期：平成 22 年 11 月末日

これらの商品は、販売終了に向けカタログ等への掲載を終了してまいります。

最新情報は弊社ホームページをご覧ください。

ハウスロン 10K (3 商品)

HL50B (50×430×2740mm)

HL50K (50×470×2740mm)

HL50B24 (50×430×2420mm)

※ハウスロン 10K 50mm 品は全て販売終了となります。
10K 75mm 品への代替をお願いします。

ハウスロンプレミア 16KHG (3 商品)

HPXS55A (55×390×2740mm)

HPXS55B (55×430×2740mm)

HPXS55K (55×470×2740mm)

※上記商品は熱抵抗 R=1.4 です。10K 75mm 品 R=1.5 への代替をお願いします。

一時販売中止商品

一時販売中止時期：平成 22 年 10 月から随時
再開時期が決まりましたら別途ご案内申し上げます。

内装パラダイス 300

NPD50G28N (50×300×2800mm)

※フェザーガラス 24K 50mm への仕様変更をお願いします。

ハウスロン 16K

HPS100B13 (100×430×1370mm)

※上記商品には同規格の長尺品 (2740mm) があります。

ハウスロン 10K (2 商品)

HPL100B13 (100×430×1370mm)

HPL100K13 (100×470×1370mm)

断熱材が足りない

省エネ住宅優遇 入荷2カ月待ち

省エネにつながる住宅のリフォームや新築を後押しする政府の「住宅エコポイント」の余波で、壁や天井などに使う断熱材のグラスウールが不足している。不況で住宅着工数が落ち込み、メーカーが生産規模を縮小していたのに、じわじわと需要が増えたためだ。入荷まで2カ月待ちの状態だ。工場の遅れも始めている。

業者「工事進まぬ」

秋田県大仙市の会社員五十嵐輝三さん(66)は10月初旬、築50年の自宅のリフォームを始めた。台所の改修に加え、壁や天井、床の断熱性を高めれば、上限30万円分の国の住宅エコポイントがもらえ、県と市からも景気対策として工



遅れて届いたグラスウールを設置する工務店の男性＝秋田県大仙市、斉藤写す

事費の10%にあたる助成金が出るからだ。壁の間や床下に断熱材のグラスウールを補充する予定で、壁や床を取り払った。しかし、肝心のグラスウールが届かず、工事が先に進まなくなった。「仮の壁は薄い。雪

が降り始め、寒さがこたえる」と五十嵐さん。

「まさか、材料が届かないとは……」。工事を請け負う工務店の男性(60)は嘆く。3週間遅れで届いたが必要量の10分の1以下で、五十嵐さん宅の工事完了は予定より2週

間遅れ今月初旬になった。

埼玉県幸手市の滝原材木店は、10月に入ってグラスウールの仕入れが困難になった。普段は取引がない建築会社や工務店、建材を扱わないはずの電器店や水道業者からも注

減産から一転、注文殺到

急激にグラスウールが不足した背景には、政府が住宅に断熱材を多く使うよう、金利や税制の優遇策を矢継ぎ早に打ち出したことがある。エコポイント以外にも、住宅金融支援機構の住宅ローン

では断熱材を多めに使うと一口に金利の1%が優遇される。昨年始まった長期優良住宅は一般住宅よりも多くの税金が控除されるが、断熱材を多く使うのが条件だ。政府が推奨する省エネ型の住宅にするには、従来の住宅の約2倍の断熱材が必要になる。

一方、グラスウールのメーカーは国内大手4社。人口減少に伴う住宅着工数の落ち込みから生産規模は縮小傾向だ

住宅エコポイント
窓や壁、天井、床の断熱性を高めるリフォームや、国の基準を満たす新築にポイントが発行され、ポイント数に

文が相次いでいる。

「グラスウールは安価で人気が高い。建築業界がこぞって、あらゆるつてを頼って入手しよう」と動き回っている

と滝原洋一郎社長(37)。首都圏で戸建て住宅を販売する飯田産業(東京)の担当者

は「ほかの断熱材だと割高になり、すぐに替えはきかな

応じて追加工事に充てたり、商品券などに交換したりできる。来年12月末までに着工した工事が対象で、来月から節水型トイレや保温性の高い浴槽も対象になる。

い状況」。住友林業(東京)の担当者も「納期を何とか調整してのいでいる」。

11月中旬、国土交通省がエコポイントの申請窓口で不足の状況を問い合わせた。すると、「入手困難」「工事が進まない」といった声は全国で上がっていたという。(斉藤寛子、島康彦)

った。とりわけ昨年は新築の着工が78万8千戸と42年ぶりに100万戸割れた。

旭ファイバーグラスとマグ・イソペールの2社で約8割のシェアを占める。両社とも各2カ所の工場はフル稼働中だ。マグ社には「なぜ納品できない」「いつ入るんだ」といった工務店や建材問屋からの電話が1日1千件以上も寄せられている。旭は納品まで2カ月かかる場合もあると取

経産省 業界に増産要請

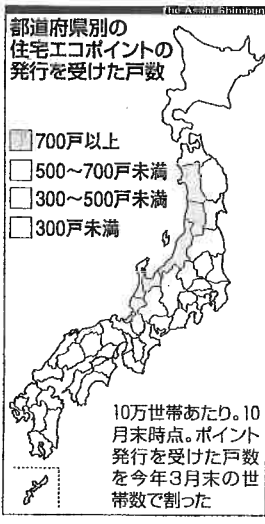
住宅業界の混乱を受け、建材メーカーを所管する経産省は11月、大手4社が加盟する硝子繊維協会にグラスウールの増産を要請した。国交省もハウスメーカーの業界団体にグラスウールを不当に買い占めないように要請した。

国交省の担当者は「全く予測していなかった事態。エコポイント導入を機に、初めて省エネ住宅に挑戦しようと

引先に周知したという。両社とも正月休みを返上して増産する予定だ。硝子繊維協会によると、窓ガラスやびんなどをリサイクルして作るグラスウールは、鉱石由来のロックウールなどに比べて割安で、住宅用断熱

材市場の約5割を占める。住宅は年内や年度内の引き渡しが多く、断熱材の需要は秋に増える。政府の省エネ優遇で断熱材の需要が急増し、各社が夏ごろから注文を殺到させたのが品薄の原因とみられる。

する小規模工務店の方が入手が難しい状況という。ただ、1社で複数の業者に発注し、二重三重に需要が膨らんでいる可能性もあり、経産省と国交省の担当者は「しばらく推移を見守るしかない」としている。(福山崇、歌野清一郎)



都道府県別の住宅エコポイントの発行を受けた戸数

10万世帯あたり、10月末時点、ポイント発行を受けた戸数を今年3月末時点で割った